

田村市版新しい生活様式「たむら生活スタイル」を決定 ～魔よけの伝統文化「お人形様」にちなんだ5項目～

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策「新しい生活様式」

新型コロナウイルスがこれ以上拡大しないよう、「お人形さま」がわたしたちを守ってくれています。

わたしたちも、新型コロナウイルスに負けないよう、新しい生活様式を取り入れましょう。

田村市船引町に鎮座する3体の「お人形さま」。江戸時代に悪病が流行したため、以後悪魔がむらに入らないように「魔除け」として立てられたといわれています。

たむら生活スタイル

- お お互いを守るため、
- 人 人と人の間隔はできるだけ2m(最低1m)空けよう！
- 形 形式にとらわれず、行事などのやり方を見直そう！
- さ 3密(密集・密接・密閉)を避けて、
- ま 「マスク着用」と「手洗い」が基本！

発行：田村市新型コロナウイルス感染症対策本部（事務局）田村市保健福祉部保健課 ☎ 81-2271

田村市は、新型コロナウイルス感染症に伴う「新しい生活様式」の普及と定着を図ることを目的に、「たむら生活スタイル」を決定し、6月12日からポスター等による啓発を開始しました。

■ 概要

「3つの密」の回避やソーシャル・ディスタンス(対人距離の確保)などの対策を、市の伝統文化「お人形様(さま)」を頭文字として、分かりやすく5項目にまとめました。

お人形様は、江戸時代に当地で悪病が流行した際、「魔よけ」として建てられたと言い伝えられています。毎年行われる衣替えなどの習わしは、県の無形民俗文化財に指定されています。